

# 「半導体技術交流会」

## “真空及び大気圧プラズマ技術の半導体、FPD、太陽電池製造への応用”

真空業界は、真空技術に関連する機器の製造、販売、保守、修理までを幅広く網羅した裾野の広い産業であり、中小企業から大企業まで幅広く参入しており、宇宙産業から農業まで多種多様な分野に製品や技術を提供しています。

現在、真空技術がもっとも注目されている業界は情報機やデジタル家電などを取り扱う分野ですが、あらゆる産業の基盤であり半導体製造の他、LCD-TV、携帯電話、カーナビゲーション、PC、太陽光発電などに用いる電子部品製造には、薄膜形成、薄膜加工、表面改質などの各装置が重要な役割を担っています。真空技術そのものは当たり前の技術と考えられようになって来ていますが、特に真空技術を利用した製品生産という面ではまだまだ進歩が必要です。

更に現今注目されている技術として大気圧プラズマがありますが、この技術の応用は熱源、光源、各種加工装置、表面処理 改質装置、物質合成装置など多岐にわたっており、電子工業、自動車工業、素材産業などで多様に使用されています。

今後、研究開発の新たな展開をはかるにはプラズマの性質を理解してその制御を行うことが必要となり、今回の技術交流会ではこれら真空技術に関して各界から講師を招き、まず真空の概念に立ち戻ってその特長をどのように理解したらよいかを紹介し、またそれを活かした事例と今後の課題についても触れます。また真空技術に携わる企業による当該技術に係る活動についても紹介をいただき、今後の製品開発の一助となることを目的としております。万障お繰り合わせの上、多くの皆様方のご参加をお待ちしております。

- (1) **開催日時** 平成22年1月25日(月)午後1時30分から5時30分
- (2) **開催場所** メルパルク熊本 2階「有明の間」(講演会)、「立田の間」(意見交換会)  
(熊本市水道町14-1 TEL:096-355-6311)
- (3) **主催** 財団法人くまもとテクノ産業財団、熊本セミコンフォレスト推進会議
- (4) **後援** 九州経済産業局、九州半導体イノベーション協議会、熊本県、大分県 LSI クラスター形成推進会議、福岡県産業・科学技術振興財団、熊本県工業連合会、産業技術センター
- (5) **参加費・申込み方法**  
参加費は無料です。別添の申込書により **1月15日(金)まで**にFAXにてお申込み下さい。(定員(100名)を超えた場合、お断りすることがありますのでお早めにお申し込み下さい。)

(6) **開催プログラム**

時間	内容	場所
13:30-13:40	<b>開会挨拶</b> 財団法人くまもとテクノ産業財団 専務理事 緒方 好秋	「有明の間」
13:40-14:40	<b>基調講演</b> ー太陽電池製造プロセスと真空技術ー 元日本真空工業会 専務理事 木ノ切 恭治 氏	
14:40-15:50	<b>技術紹介</b> ー真空技術を有する企業の活動、製品紹介ー ①株式会社旭精機 ②株式会社堀場エステック ③アルバック理工株式会社	
15:50-16:00	<b>休憩</b>	
16:00-17:10	<b>特別講演</b> ー大気圧プラズマの作成ー 名古屋大学工学研究科附属プラズマナノ工学研究センター センター長 堀 勝 氏	
	<b>総括質疑・応答</b> 九州大学大学院システム情報科学研究院 電子デバイス工学部門 教授 浅野 種正 氏	
17:10-17:30	<b>意見交換会</b>	「立田の間」

お問い合わせ先:(財)くまもとテクノ産業財団 産学連携推進センター 担当 梶  
(TEL)096-286-3761、(FAX)096-286-3929

# 『半導体技術交流会』講演会参加申込書

(1月15日(金)申込み締切)

(FAX 送付先)096-286-3929 (財)くまもとテクノ産業財団 産学連携推進センター 桜 宛て

会社名			
所在地		TEL	
E-mail		FAX	
	参加者氏名	所属・役職	
1			
2			
3			

(個人情報については、当局で開催するイベント等ご案内の送付以外の目的に使用しません。)

会場 メルパルク熊本 (熊本市水道町 14-1、Tel : 096-355-6311)

